



↓ 雷電神社周辺をウォーキングしながらごみを拾う参加者



フレッシュウォーキングで認知症予防 ウォーキングとごみ拾い

5月22日(金)、春のフレッシュウォーキング教室が開催されました。この教室では参加者が中央公園と雷電神社の周囲約2.8kmをウォーキングをしながらコース周辺に落ちているごみ拾いをしました。参加した野村芳子さん(大字岩田)は「最近家は家にばかりで外に出ない。ウォーキングしながら仲間と一緒に清掃活動ができてとても気持ちがいいので、機会があればまた参加したい」と話しました。

↓ ラジオ体操をする北保育園の園児たち



↑ ラジオ体操をする板倉保育園の園児たち

板倉町スポーツ少年団交流野球大会 板倉オールスターズが優勝

5月10日(日)に、渡良瀬グラウンドで板倉町スポーツ少年団交流野球大会が開催されました。この大会には板倉オールスターズ(板倉町)、千代田少年野球クラブ(千代田町)、長柄ドジャース(邑楽町)、三小メッツ(館林市)の4チームが参加しました。トーナメント戦の決勝戦は板倉オールスターズと長柄ドジャースが対戦。板倉オールスターズが6-5の逆転サヨナラ勝ちで見事優勝しました。



↑ トーナメント戦を勝ち抜き見事優勝した板倉オールスターズ

健康づくりのまち宣言 ラジオ体操を実施中

2月1日(日)、中央公民館で町制施行60周年記念式典が開催されました。このなかで町は、健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を図るために、町民・地域・行政が一体となって課題に取り組む「健康づくりのまち」宣言を行いました。この「健康づくりのまち」宣言に伴い、町職員は始業時間前に毎日ラジオ体操をしています。また、町立保育園の園児たちも登園後に毎日ラジオ体操をしています。



↑ ラジオ体操をする本庁舎勤務の町職員たち

↓ スイム、バイク、ランのすべてを終えて感動のゴールを迎えました



鉄人レース 遊水地トライアスロン大会

5月17日(日)、第24回遊水地ふれあいトライアスロン大会兼第25回群馬県選手権大会が開催され529人が参加しました。競技は、五輪と同じ方式のスイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの「スタンダード」、「リレー」、距離を半分にした「スプリント」、「ビギナー」で行われました。今回の「スタンダード」総合男子優勝者の記録は2時間2分2秒でした。

↓ 泳ぎ終わったら次に40kmロードバイクで走ります



↑ ロードバイクの次は、最後の力を振り絞って10km走ります

↓ 選手たちはスタートしてはじめて1.5km泳ぎます



↑ 泳ぎ終わると、1秒を惜しむようにロードバイク乗り場へ